

# 子宮内膜癌における臨床的および分子生物学的バイオマーカーを用いたリスク層別化とセンチネルリンパ節転移予測に関する研究 (Individualised endometrial cancer risk stratification with clinical and molecular biomarkers: predicting sentinel lymph node metastasis with a comprehensive Bayesian network)

## 1. 研究の対象

2014年11月～2019年9月に国立がん研究センター中央病院で子宮体癌の手術を受けられた成人の方

## 2. 研究目的・方法

研究目的：子宮体癌の患者さんにおいて、リンパ節転移の有無を高精度に予測することです。  
研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。  
研究実施期間：研究許可日～2030年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、血液検査結果、病理学的所見、画像検査結果、治療歴等

## 4. 試料・情報の授受

試料・情報の授受は、セキュリティ対策を施した上で行います。  
具体的には、個人を特定できない形に匿名化した上で、研究目的の範囲内で、セキュリティ対策を講じた方法により授受されます。  
電子的データはパスワード管理・アクセス制限下で共有します。  
対応表は、提供元機関の研究責任者が保管・管理します。

外国への提供：

あなたのデータを含む研究に関するデータや情報について、現時点であなたのデータを提供する予定の研究機関は以下の通りです。

1. ラドバウド大学医療センター（オランダ・ナイメーヘン）
2. 当該外国における個人情報保護制度の有無：あり
3. その概要：以下をご参照ください

個人情報保護委員会公式ホームページ「外国における個人情報の保護に関する制度等の調査」  
<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

## 5. 研究組織・研究責任者

ラドバウド大学医療センター（オランダ・ナイメーヘン）	Petra Zusterzeel Hanny Pijnenborg, Jan Bussink, Marjolijn Ligtenberg Michiel Simons
オープン大学ヘルレン校（オランダ）	Arjen Hommersom

メイヨークリニック（米国・ロチェスター）Andrea Mariani  
ルーヴェン大学病院（ベルギー）Toon van Gorp  
欧州腫瘍研究所（イタリア・ミラノ）Francesco Multinu  
オランダ包括的がん機構 Maaik van der Aa  
トゥウェンテ大学（オランダ・エンスヘデ）Peter Lucas

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

京都大学医学部附属病院 樋本祐樹  
国立がん研究センター 橘川奈生

## 6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター中央病院  
（代表）03-3542-2511  
放射線診断科 橘川 奈生